

期待賞 5万円 [paper man] 57
とうさぎ
吐兎モノロブ 千葉県・(24歳)



【あらすじ】
高校生のトモヒロは祖父の遺品から奇妙な本をみつける。その本は生きており「カノン」と名乗った。そんななかカノンの同類による事件が起きて!?

【編集部講評】
アニメのように動きのあるコマ構成が魅力的でセンスを感じる。ただし、もっとページ数は短くできるはず。見せコマを作りましょう。喜怒哀楽が伝わる豊かな表情の絵を。プロローグが長いので構成を練りましょう。しっかり描き込み、しばらく短編を描く練習を。今後に期待!

期待賞 5万円 [マスタープラン] 46
いとひろし
伊藤弘 神奈川県・(34歳)

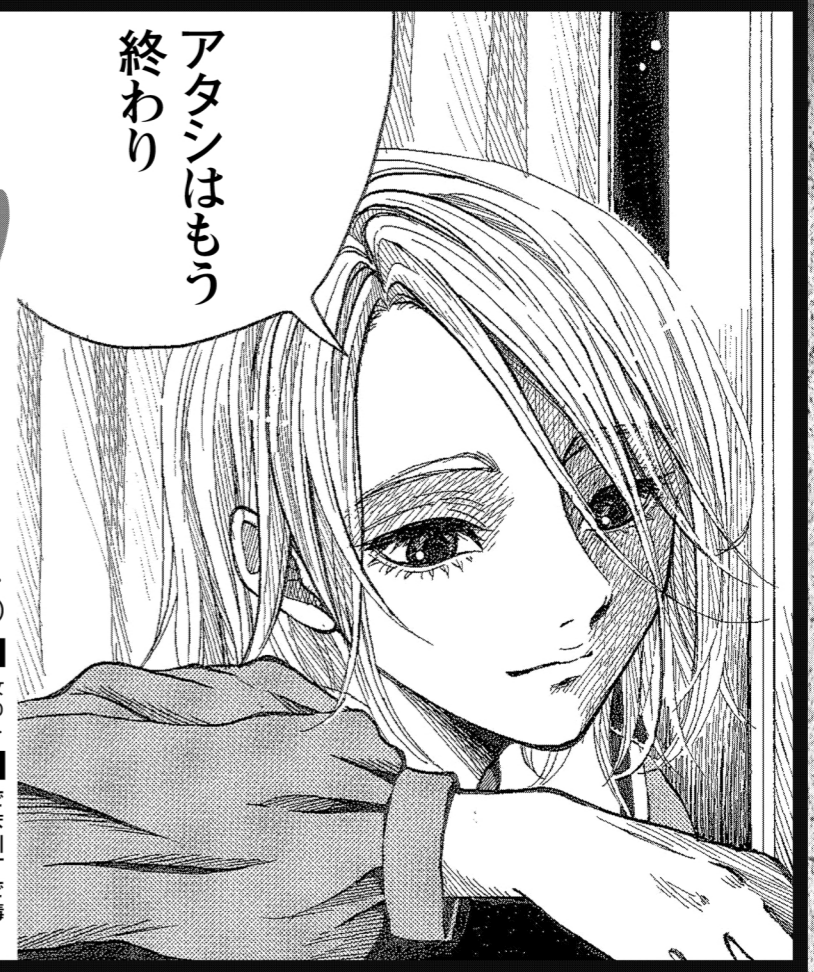


【あらすじ】
ゾンビが徘徊する荒れ果てた世界で助け合って生きている兄弟。ゾンビが襲いかかってくるなか兄弟は生き抜けるか?!

【編集部講評】
引き込まれる画力と画面作り。執念と熱意を感じさせる描き込み。流行のディストピアゾンビものをうまく絵で魅せている。キャラとストーリーがストレートなので、どこかに意外性が欲しい。感情移入できるキャラクターづくりができればさらに面白くなるでしょう。

30周年記念
YOUNG KING
新人漫画賞
結果発表!!
期待の新星たち!!

優秀賞 30万円 + 掲載
10月23日発売
ヤングキング22号に
掲載決定!!




アイ殺! 22
すな い だ
砂井田 北海道・(26歳)

【あらすじ】
いじめられる日常、崩壊した家庭、その中で少女は「今日で何もかも終わり」だと観葉植物に語りかける。最後の「決意」がもたらした結末は――

【編集部講評】
ネームの読みやすさと展開の意外さで最後まで一気に読めました。要所要所の見せ方は特にうまさを感じ、見せ場での少女の表情が魅力的で引き込まれます。絵に関してはペン入れを中心に丁寧に画面を仕上げることを課題にして欲しいです。将来性をとても感じるので、次回作もより毒のあるストーリーを期待しています!

ナナプラ 30
原作:草壁知里 埼玉県・(41歳)
作画:エド 東京都・(24歳)



【あらすじ】
星を愛する七星は「プラネタリウム解説コンテスト」に出場するため天文同好会発足を決意する。ところが興味をもってくれる仲間はおらず幼馴染みの一かも冷やかな反応で…!?

【編集部講評】
作画のレベルは高く完成されている。ただストーリーが単調で先の展開が読めてしまう。天文にこだわるのであれば、その具体的な星のエピソードがみえたかった。

委員長はねねこさんににゃんともいえない 30x3
ひろ しほ
廣島ガウオ 岐阜県・(27歳)



【あらすじ】
学園の風紀を守る委員長は自由気ままなネコの「ねねこさん」が許せない。あの手この手でねねこさんを取り締まろうとするが!?

【編集部講評】
絵柄が青年誌でなく少年誌むきな点が気になるが、テンポもよく、読みやすい。ショート形式でよくまとまっているコメディだが続きが読みたくなるようなストーリーの軸やドラマが欲しい。

E-ZOMBI 44
かた ひら なな お
片平七雄 大阪府・(40歳)



【あらすじ】
野球部を引退してから無気力に陥っていた野球部員たち。彼らの倦んだ日常を一変させたのはゾンビたち。携帯電話を媒介として増殖するゾンビたちから愛する女性を救えるか!?

【編集部講評】
疾走感と独特な空気感があり、作家性を感じる。構成、テンポが単調になってしまっているのがネック。コマ割りの工夫などで緩急をつけることを意識すれば、さらに伸びるハズ。

Mr.Strong Wonder Manのテーマ 20
とき た
時田 東京都・(28歳)



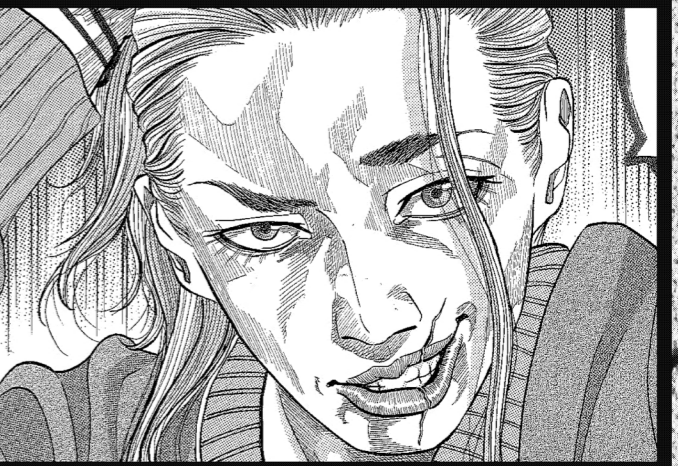
【あらすじ】
ミスターストロングワンダーマンはかつて地球を救った正義の味方。「耳」の惑星でヒーロー時代のライバル・ウルブルバスマンと遭遇して…?

【編集部講評】
今後の課題は「わかりやすさ」。絵・ストーリー共に、投稿作の一定のレベルに達しているが読者を遇ふ傾向にあります。独自の世界観を作れているので、1本ストレートな作品を。

奨励賞 10万円 [正義の悪役] 36
さい とう まさと
齋藤真聖 埼玉県・(21歳)

【あらすじ】
子供の頃から「ヒーロー」になりたかった青年、京介。悪党どもが賭け試合をする地下格闘場「デザイア」のオーナーにスカウトされるが…。人を殴るのも半殺しにするのも合法的なこの場所で、京介はどんな夢を叶えるのか!?

【編集部講評】
絵に色気があり、見得を切る見せ場のアップ画がイイです。キャラに魅力はあるが、ところどころにデッサンの狂いなどムラが見えるので地道な練習を。地下格闘場という題材はありきたりでストーリーに物足りなさがありますが、将来性に期待大です。



編集部総評 最終選考に残った作品は8本! いずれも力作ぞろい。それぞれ自分の世界を表現しようという熱を感じる力作ぞろい。そのなかで次回作を読みたいという期待を抱かせる作品が受賞となりました。受賞がゴールではありません。掲載を目指して描き続け少年画報社の明日を作ってくれることを願っています。

第2回 ヤングキング・アワーズ・アワーズGH・ヤングコミック4誌合同 YK合同新人漫画賞 深層決定!!
次回のメ切は2018年1月31日※当日消印有効
詳細は追って誌面にてお知らせします。
今回は大賞・準大賞とも該当作はありませんでした。次回に期待します!!